

公民館通信



2023年
10・11月号
No.310

たのしいまち

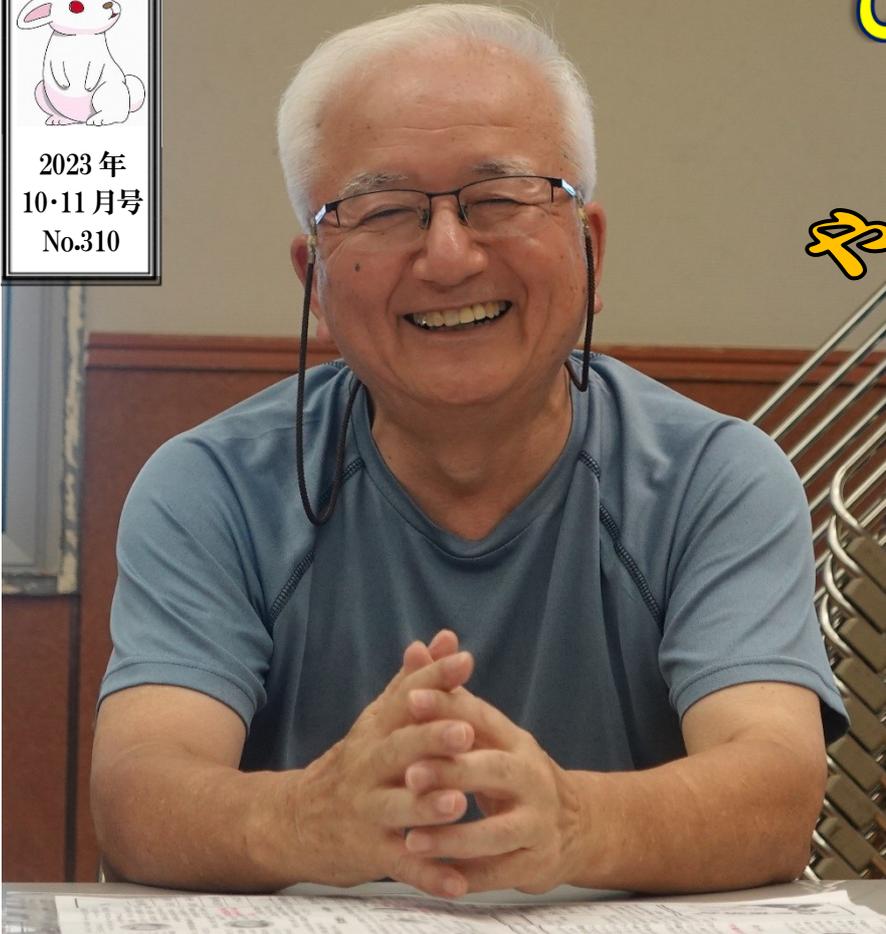
編集：たのしいまち編集委員

発行：多摩市立永山公民館 ☎206-0025 多摩市永山 1-5 ☎042(337)6661 FAX042(337)6003
多摩市立関戸公民館 ☎206-0011 多摩市関戸 4-72 ☎042(374)9711 FAX042(339)0491

ぴと♡ネットワーク



やり出したら とことん



創立40周年を迎えた「多摩落語寝床の会」。1982年、現九代目三笑亭可楽師匠(当時浮世亭写楽)を講師に、公民館主催の「青年落語教室」が行われた。この教室は翌年も開催され、発表会「紅葉寄席」で活動を終了。当時のメンバーで結成された。「寝床の会」の由来は「寝床」という演目によるもの。義太夫

好きな大店の旦那が、実は下手の横好き。客集めに四苦八苦して…という漸から、どうしようもない素人芸のことを「寝床」と呼ぶそう。現在会員12名。五代目会長を務める塚原さんは、琉亭楽輝(りゅうていらいっさき)として黄色の色紋付で高座に上がる。十八番(おはこは「一目上がり」。もの知らずの熊五郎が知ったかぶりで笑いを引き起こす漸だが、初めて聞いても笑えるのが落語。手ぬぐいと扇子だけを手に、臨場感あふれる語りと表情、間合いや仕草で客の心をわしづかみにする。そして何回聞いても笑えるのが落語。ひいきの演者であればなおのこと、次の仕草や表情が目につかんでプツと吹き出してしまふ。

多摩落語寝床の会 会長 塚原 修 さん

入会のきっかけは15年ほど前。たまたま桜ヶ丘に来て「寝床の会」の寄席を知った。小さい頃から面白いや落語が大好きな楽輝さん。「運命的な出会い」と感じながら2年後入会する。実はびっくり、楽輝さんは若い時に前座修業をした経験があったのだ！高校を1年で中退して、後の蝶花楼馬楽師匠の鞍持ちをしたという。しかし生活が苦しく、落語を辞めて建築関係の仕事に就いた。金銭的に余裕ができる、いつしかのめり込んだのが競馬。菊花賞で京都まで、凱旋門賞でフランスのパリまで行ったというから、とことん競馬だ。でも賭け事で身上を潰したりはしない。結婚を機に多摩市民となり、現在は三世代が貝取で暮らす。ひいきの落語家は桂宮治。見る側として掛け声をあげる。「よっ、戸越銀座!!」

「寝床の会」は、弦六さん可い長さんら元多摩市職員の熱い気持ちに支えられ、40年続いってきた。これからも大好きな落語のためにとことん貢献したい。え、落語以外？今は少し競輪を…。やっぱりとことん？(笑)。



第33回 映画祭

TAMA CINEMA FORUM

市民映画祭が

今年も始まります

1991年から多くの市民に親しまれてきた映画祭が今年もパルテノン多摩などで開催されます。

今年最も感銘を受けた作品・監督・俳優を表彰する「TAMA映画賞」の授賞式も15回目となり、映画賞として他の映画祭に影響力を持つまでに成長しました。また、これまで多くの新人監督を世に出し、若手監督の登竜門とまで言



《今年の「授賞式」の様子》

われるコンペティション「TAMANEW WAVE」には195作品の応募がありました。さらに、他ではなかなか見られない作品も多数上映予定です。俳優・監督・製作者など多くのゲストが訪れる映画祭にぜひご来場下さい。

日程：11月11日(土)～26日(日)

※期間中休映日あり

会場：パルテノン多摩大・小ホール

ベルブホール、ヴィータホール

第15回TAMA

映画賞授賞式



最優秀作品賞、女優賞、男優賞、新進女優賞・男優賞など受賞者を招いて感動の授賞式を行います。

日付：11月25日(土)

場所：パルテノン多摩大ホール

※チケット販売など

詳細は、TAMA映画

フォーラム実行委員会の

ホームページでご確認下

さい。



♪ サロニライト

コンサート

公民館で気軽にコンサートを楽しまませんか！

日時：11月4日(土)

15時～16時15分

(開場：14時45分)

会場：ベルブホール

(ベルブ永山5階)

出演：きらり

(フルート二重奏・ピアノ)

松田あかね

(ピアノ)

申込不要(先着130人)



公民館授乳室のご案内

公民館・図書館や永山駅周辺にお出掛けの際にご利用ください。

利用時間：9時～17時(休館日・祝日・夜間のご利用できません)



あそびどっこの広場

ぴーかぶー

ぴーかぶーはコーデイネーターが常駐する遊び、くつろぎ、交流する子育て広場です。

木のおもちゃや手作りおもちゃを用意しています。また、開催日には、市内保育園などのご

協力をいただき、2回のミニイベントを行っています。

◎11月9日・23日

時間：10時～16時

(受付は15時30分まで)

※11月のミニイベント

9日：①ふれあいあそび・ペープサート(紙人形劇)

ピオニイ第二保育園

②わらべうたで遊ぼう♪

こぐま保育園

23日：①・②「紙皿で遊ぼう」紙のお皿がシアターやおもちゃに

大変身！

なかだかずこ氏

(おもちゃコンサート☆保育士)

ミニイベントの時間

①11時と②14時からの2回です
対象：未就学児と保護者



ウィータ・マンズリーコンサート

■二胡とピアノのコンサート

中国民族楽器の一つ、二胡。日本では癒しの音楽というイメージが強い楽器ですが、二胡が持ついろいろな魅力をご紹介します。

開催日：11月24日(金)14時開演(30分前開場)

場所：関戸公民館 ヴィータホール
定員：200人(先着順)
※親子観賞室可

出演：チェンボー・カルテット

曲目：愛燦燦、悲愴(ベートーベン)ピア
ノソナタ第8番) 他

申込：当日直接会場へ(入場無料)

共催：ヴィータ・マンズリーコンサート実
行委員会 関戸公民館

たまには芝居

■たまには芝居参加公演 「軽演劇・アチャラカ刑事七転八倒」劇団古田

工務店第31回公演

満を持しての4年ぶりの公演は、初めてらしく。初の刑事ドラマ、初のギャラリー公演です。間近で繰り広げられる笑いたっぷりの芝居を堪能してください。

開催日時：11月25日(土)①16時30分

開演②19時30分開演、26日(日)
①12時開演②15時開演(いずれも30分前開場)

場所：関戸公民館ギャラリー

定員：各回50人(完全予約制)

チケット：当日1,000円(前売・当日

共。満席の場合は立ち見有)

問合せ：080(3126)0636(古

田)・furuoku31@gmail.com

共催：多摩演劇フェスティバル実行委員
会・関戸公民館

ダイヤモンド富士コンサート

関戸公民館の市民ロビーから望む富士の頂上に沈む夕日が、ダイヤモンドリングのように輝く一瞬。そんなひとときを明るくきらめく音楽とともにお楽しみください。

開催日：11月18日(土)4時〜4時30分

場所：関戸公民館 市民ロビー

出演：ペダストリアンズ(中央大学ハーモニ

カソサイエティ・O.B.O.G)

曲目：情熱大陸、歩いて帰ろう 他

申込：当日直接会場へ(入場無料)

主催：問合せ・関戸公民館

12月は星空にまつわるプログラムも計画中！乞うご期待！

what's JAZZ ジャズへの招待 vol.66

正統派ジャズクリスマス
ザ・ブルースカイカルテット
with 柳澤伸之

12月9日(土)

①13:00 開演 ②16:00 開演

〈いずれも30分前開場〉

場 所：関戸公民館ヴィータホール

入場料：完全入れ替え制。各2,000円(①②両方購入する方は3,000円)

前売券：11月7日(火)10:00~12月8日(金)17:00

※ヴィータコミュニネ7階「多摩ボランティア・市民活動支援センター」で販売(お釣りのないようにご協力を。)

当日券：午前11:30から会場受付で

共催：what's JAZZ実行委員会・関戸公民館

表紙を飾った「多摩落語寝床の会」会長塚原さんからの告知です！笑門来福。笑いは心と体の健康の源です。

かるがも落語会

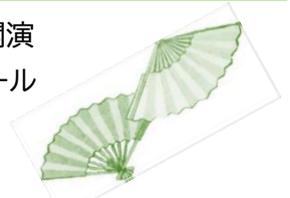
日時 11月11日(土) 14時開演

場所 大栗川かるがも館2階ホール

出演 多摩落語寝床の会 会員

木戸銭 無用

主催 大栗川かるがも館運営協議会 042(372)7575



第74回せきど落語会

日時 2024(令和6)年2月17日(土)14時開演

場所 関戸公民館ヴィータホール

出演 三笑亭可龍 三遊亭花金

木戸銭 1,500円

主催 多摩落語寝床の会

mail@nedokonokai.com

ホームページ

https://nedokonokai.com





多摩市永山地区
PRキャラクター

永山フェスティバル 4年ぶりの完全復活！

2023/9/23(土)24(日) 小田急・京王「永山」駅前エリアにて

ついに、ようやく、いよいよ(泣)

4年ぶりに、野外ステージつき永山フェスティバルが帰って参りました！ 長かった。もう二度とこんな大賑わいは味わえないかと思った。去年もベルブホール等でこわごわ開催されたけど、今年は堂々と♪ 2階マクドナルド前のうるかむ広場ステージ、4階はお馴染みのグリナード広場ステージ、ボウリング場のビルの前にはプレゴ前ステージ、ベルブホールと合わせて4つのステージがくり広げられた。プレゴ前にはフリーマーケットもずらりと並ぶ。掘り出し物、あるかな～♪



激しい豪雨の年もあったが、今年は皆の祈りが通じたのか、土曜の夜に少し雨足が強くなった以外は快晴だった。暑い。歌唱ありダンスあり伝統芸能、吹奏楽部、マジック、ご当地アイドルも踊る踊る。模擬店も立ち並ぶ。お客様もびっしり。食べて飲んで、舞台を観る。これだ！ ああ、何もかも4年前と一緒に。永フェスに命を賭ける市民の私としては、この日をどんなにどんなに待ち望んだことか。感涙。神様、ありがとう！ どんぐり広場、つばさ広場でもパネル展示、体験。ベルブの各部屋でも、幼児の場所、体験等…永山児童館のプレイランドがまあ、すばらしかったこ

と。プラレールが走り、遊びのコーナーがいくつもの。終日、わんさか人でごった返していた。これは楽しい♪



抽選ができるスタンプラリーがまた楽しい。まず本部テントでカードをもらう。各階に1つずつ永どんのスタンプが置いてあり、壁に「ここがスタンプラリー！」と永どんがめっちゃめっちゃ主張しているのでわかりやすい。親子連れが一日中、スタンプ求めて走り回る。招待券はどなたに当たったかな。みんなの喜ぶ顔を思い浮かべつつ、筆者も子どもに混じって会場内を探検し、最後に6等？のお菓子をいただいた。しばらく飾っておこう。見るたび幸せになる。

本物の永どんも神出鬼没だった。2階にいたと思ったら、4階ステージの上でぴょんぴょん飛んでたり。レストランでランチを食べていたら、入口に台車で運ばれて行く永どんがチラリと見えた

り(笑) 思わずお茶を吹き出しそうになった。すっかり市民のアイドル。これからも皆に愛されておくれ。

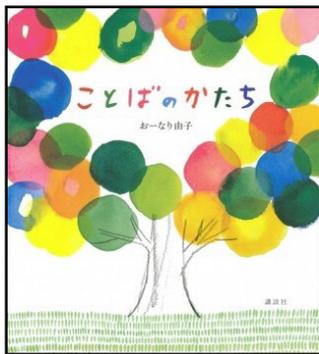


さてさて、大盛況の永フェスもフィナーレだ。「永山音頭」が初披露され、皆で踊った後、永山ソングを歌って踊る。実行委員長のご挨拶。2日間で救護テントに駆け込んだのは、虫刺されの人約1名のみ。あとは無事に事故も怪我もなく、無事に幕を閉じたのだ。委員長、感無量で座り込む。これだけの規模のイベントを開催するには、血のにじむ努力と準備が必要だったろう。皆様、お疲れさまでした。来年も絶対絶対来るからね。こんな楽しい催しを、末長く続けて行って下さいね。(楽)



文庫連会員がお勧めする本

『ことばのかたち』



作/おーなり由子 講談社 2013年
『しゃべるのがへたくそで、もどかしい時一。言葉のむこうの気持ちを見せられたら、と思うことがあります。言葉は、たっぷりとある心の、ほんのちょびっと。はしっこのかたち。』
毎日、誰かと交わすことば。目に見えないけれど、かたちがあるとしたら・・・やさしい絵とことばがとても素敵な1冊です。読終えた後、誰かと言葉をかかわしたくなるかもしれません。

多摩市文庫連絡協議会 かしのき文庫 早川香衣

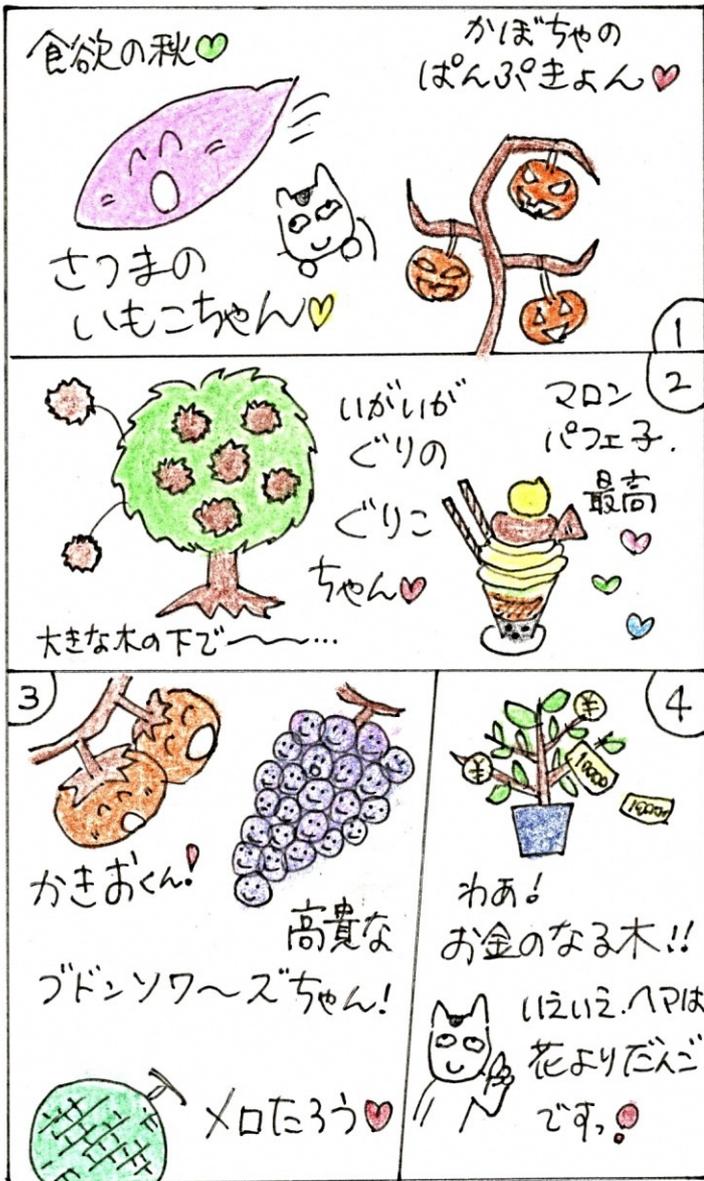
『ざっそうの名前』



作/長尾玲子 福音館書店 2013年
「どの雑草にも、みんな名前があるんだよ」おじいちゃんは、庭に生えている雑草の名前をひとつずつ教えてください。面白い名前、強烈な匂いのする草、名前に動物の名称が含まれているものなど。この作品は全て作者による刺繍で描かれています。丁寧に糸で描かれた何十種類もの雑草には、素朴な暖かみを感じられ、生命力にあふれた美しさも味わうことができます。今まで知らなかった草花たちとの出会いが普段何気なく歩いている道のりに、新たな楽しみを与えてくれます。

多摩市文庫連絡協議会 かしのき文庫 楠田聡子

わたしの好きなもの-永山の楽ちゃん-



コラム え・と・せ・と・ら

「ダイジョーブ!」「ゴメン!」こんな言葉が飛び交っている国を日本以外でご存じだろうか。日本から南下すること約 3000km。人口 18,000 人ほどの太平洋に浮かぶ小さな島国のパラオ共和国である。JICA 青年海外協力隊員として、7 月末からパラオへ派遣させていただいている中で感じたこと・学んだことを伝えていきたい。

パラオは 1919 年から第二次世界大戦終戦時まで日本領になっていた国家である。そのため、パラオ語にはたくさんの日本語が残っている。例えば、ヤサイ、センセイ、アジダイジョーブ(おいしい)、キンローホーシ(勤労奉仕)、ツカレナオス(ビールを飲む)など。また、島内を歩いていると、日本の国旗があちこちで見られる。戦後、復興を遂げた日本がパラオで行ってきた数々の援助の証で、建物の外壁やパトカー・救急車の側面にも日の丸が。また、本島と都市コロールを結ぶパラオで一番大きな橋を建設したのも日本で、「日本・パラオ友好の橋」という名称がつけられている。「日本から来た」と話すと、「橋を作ってくれてありがとう」という返事が返ってくることも多い。

恥ずかしながら、派遣国が決まるまで、私はパラオという国がどんな国なのか全く知らなかった。こんなにも日本を身近に感じてくれている国があったとは…!ただただ驚く毎日である。

年間平均気温が 28 度で常夏のパラオ。日本が同じ暑さを共有できるのはまさに今、夏だけである。今晚

は是非、太平洋に浮かぶ小さな島国を思いながら「ツカレ」を「ナオシ」でみてはいかがだろうか。

(ニーチェ)



編集後記



☆また奥歯抜いた。出血がひどく1針縫うハメに。ベッドから落ちかけて右腕青タン。そんな中、娘の幼稚園のバスの添乗員に来て〜と。夢だった「先生、先生」と懐いてもらって、泣く子、吐く子、ケンカする子と格闘しながら童謡やアニメ曲を歌いまくる笑顔の日々♪(楽)
 ☆「おいしいものを食べ、お酒も少々飲め、困難なく歩ける程度にそこそこ健康でいたいね」と、今年になってから夫婦で出かけることが増えた。(ゆ)
 ☆暑い、暑いと言っていたのが嘘のように涼しくなり、体調管理に気を遣う今日この頃…。(あ)
 ☆ 新型コロナウイルス感染症が今年5月から5類に移行し、様々な地域行事が復活してきた。私の住む地域でも夏祭りや地域運動会が4年ぶりに復活。大勢の人が集まり、みくんな笑顔。この笑顔がずっと見たくて。(月)

たのしみなの
 のきの
 ぶ柿
 いつ甘くなる?
 困いにち少しずつ
 ちむのよ

